



ロータリー：  
変化をもたらす

# WEEKLY BULLETIN

## 四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

- 会長 / 加藤 文昭
  - 副会長 / 井尻 英雅
  - 幹事 / 柳瀬 英雄
  - 副幹事 / 上條 康則
- 例会日: 毎週月曜日 18:00~19:00  
 例会場: 静岡グランドホテル中島屋  
 事務所: 静岡市葵区追手町2-12 5F / TEL 054-254-5611

2017-2018年度RI会長 イアン・ライズリー 「ロータリー:変化をもたらす」

平成30年6月11日(月)

No.1306  
第1378回 例会

ホームページ  
アクセス数  
2018.6.13  
31473

ゲスト

元静岡中央RC会員  
卓話者 奈良間 茂 様

静岡県ボランティア協会  
理事長  
小野田 全宏 様

♪ 本日のロータリーソング「我等の生業」 ● ソングリーダー: 依田 邦彦 会員

## 加藤 文昭 会長の時間



本日の卓話は、元静岡中央ロータリクラブ会員の奈良間茂先輩と小野田全宏静岡県ボランティア協会理事長にお願いいたしました。宜しくお願い致します。

さて、わたくしは、こう見えても化粧品会社の社長であります。少しぐらいは、化粧品の話もしないといけません。年を取ってくると同じ年でも老け顔と若く見える顔があります。70歳以上の913組の双子1026人の写真を撮りそれぞれ何歳に見えるか41人の医療関係者に見せアンケート取りました。その後、追跡調査をした結果、老け顔の方が早く亡くなったと統計が出ました。正直、双子の老け顔の人は、その時点で何らかの原因があったのではないかと思います。しかし、若く見えるよう努力し、人から若いねと言われることは、精神的に良いし、それが健康に繋がるかもしれません。

それでは、化粧品会社の社長が、若く見えるコツを教えましょう。それは、正しい洗顔です。泡を立てて泡で洗うと言うことです。男性は、強くごしごしと洗う人が多い様に思いますが、皮膚には常在菌というものが出てバランスを保っています。ごしごし洗うとバランスが崩れるので泡で洗うということ十分なのです。最後にすすぎをいやというほどしてください。

1年365日、朝晩毎日正しい洗顔をすることで、若返ること間違いなしです。



## ■ 幹事報告 ..... 柳瀬 英雄 幹事

- ・6/18 CF 一年を振り返って  
各委員長さんよろしくお願ひいたします。
- ・6/25 最終例会(両替町入船館にて会費500円)  
出欠席を本日6/11までに提出願ひます。

## ■ スマイル報告 ..... 依田 邦彦 会員

### ■ 会員からのスマイル 総額/6,000円

- 加藤会員・柳瀬会員  
..... 講師に奈良間先輩をお迎えしましたので!
- 前田会員 ... 誕生日のお祝ひありがとうございます。マニラで還暦を祝ってもらいました。
- 依田会員 ... 先日の親睦活動例会には、多くの方に御出席頂きありがとうございます。また、誕生日のお祝ひを頂きありがとうございます。

## 静岡中央ロータリークラブ週報

クラブ会報委員会 / 稲垣 信一郎 是永 俊晴 海老名 英彰

ホームページ <http://shizuoka-chuo-rc.jp/> メールアドレス [6rc-godo@mail.wbs.ne.jp](mailto:6rc-godo@mail.wbs.ne.jp)



元静岡中央RC会員  
奈良間 茂 様

## ～ ネパール 震災3年目 ～



ロータリーを退会させていただき10年ですが、その後仕事で忙しい家住期を走り抜け人生の踊り場に立つ時が来ました。半生を振り返り満足感と喪失感に心がゆらぎます。そのような時 旅行、好きな絵描きは心に安らぎを与えてくれます。

このたび11日間のネパールを訪ねその民衆のパワーを目の当たりに見て思います。人の一生は有限です。それに対して大自然は無限と思います。人の生命とはいつかは死という宿命を背負っています。ヒマラヤの大自然を前にこの宿命を受け入れてこそ生きる事の証しが見えて来るように思います。ボランティアで訪れたネパールは人間の本質、幸せとは何かを諭してくれました。

静岡県ボランティア協会がネパール震災を支援して作られた、防災センターの未熟な工事は耐震に於けるその工法の意味を理解しただけで随分違うと提案させてもらいましたが、所詮自然の災害に対しての想定の違いであり、壊れる物は壊れる物で、大自然の災害を前にしたら、所詮五十歩百歩の違いかもしれません。

ネパールの人々は実に元気で顔は輝き、生き生きとした目が光る。人々は優しく、初めて訪れた旅人を暖かく迎え入れてくれる。その表情は日本人のものとは大きく違います。

日本は何処に向かっているのか?ひょっとしたら、不感症な寝たきり ボケ老人の様な社会を目指している様にも思います。便利で快適な物が溢れると、それが当たり前の事となり、感激が薄れて、不感症でハングリーなパワーを失った日本は、その将来が見えたような気がします。

ここで、人の喜びと幸せとは何かを考えさせてくれた、静岡県ボランティア協会の小野田理事長を紹介させていただきます。

静岡県ボランティア協会 理事長  
小野田 全宏 様



奈良間さん達と一緒にネパールに訪問させていただきました。ネパールの震災が起きて3年、阪神淡路大震災から23年、東日本大震災から7年が経ちました。5月14日から岩手県の被災地を回ってきました。戸羽市長と1時間30分お会いしましたが、私たちからの質問の時間がないほど、震災時、震災後、こらからの陸前高田について語ってくれました。是非ロータリアンの皆様方には一度、被災地の今を見に行っていただきたいと思います。私たちはロータリーの皆様と色々な形で連携をして、災害への備えを怠ってはいけないと思います。いつか皆様とは、企業の持っている機能、資材と連携した防災の備えについてじっくりお話の時間をいただけたらと思います。

### 委員会報告

今回はありませんでした。

### 確定出席報告(前々回出席報告)

月/日	確定出席率	出席計算 会員数	出席者合計(含メイクアップ)
5/28	86.7%	45名	39名(メイクアップ2名を含む)

- ・総会員数49名(出席義務会員39名+出席免除会員10名)
  - ・出席者合計には出席免除会員、メイクアップ会員を含む
- ～出席率向上へのご協力をお願い致します～